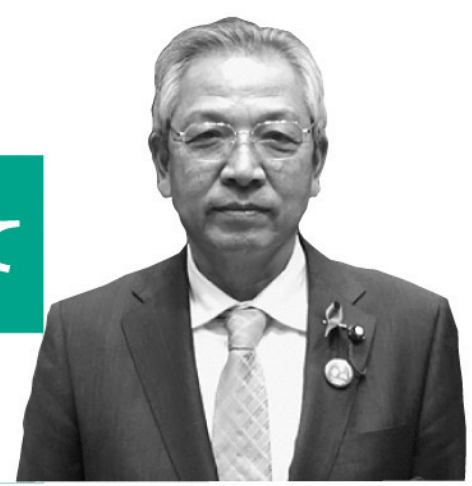


質問

児童生徒の提案実現に向けて

町長

思いを実現させる事業にする



小田川 謙一 議員

質問 町民一日議会において提案のあった、島根リハビリテーション学院「地域リハビリテーションサークル」にたまごの活動趣旨をしつかり聴取し、町福祉行政の一環として協賛すべきでは。

町長 私が目指す「総力戦のまちづくり」の一翼を担っていただけるものであり、学生の自主性を尊重しつつ、継続した取り組みとなるよう協力できることを行っていく。

質問 町内の子どもたちから提言された「まちづくり活動」に対する助成制度の検討を。

町長 令和5年度には、新たな試みとして、若者のアイデア

を生かしたまちづくりが進むよう「未来へ輝け！まちづくりチャレンジ事業」で対応していく。

奥出雲の農業遺産を町内外に発信を

質問 たたら製鉄に由来する奥出雲の資源循環型農業について、島根大学の各先生方から紹介された内容を広く町内外に発信するため、パンフレットの作成や書籍の発行が検討できないか。

町長 たたら製鉄に由来する資源循環型農業を説明する図書の発行は認知度向上をはかるため、詳しく理解いただくためにも有効と考える。本年度は、まんが冊子を作成し町内の小中学校に配布する。本の出版は今後検討する。



日本農業遺産のまんが冊子

横田高校について

質問 町内中学生が県内の他の学校に行かず、横田高校から難関大学等にも合格することで町外への流出を止めることはできないか。

町長 地域で生まれ育った町内の中学生が目指したいと思える横田高校になるよう、コンソーシアム（共同事業体）を核として、教職員、地域住民の皆さんとタッグを組んで取り組んでいく。



島根県立横田高等学校